

<資料>

資料1 執行機関の附属機関に関する条例

資料2 東大阪市民健康づくり推進協議会規則

資料3 東大阪市民健康づくり推進協議会委員名簿

資料4 歯科口腔保健計画の推進に関する府内各課・関係機関等の施策・事業等

資料5 計画策定の経過

資料6 アンケート調査、健診等集計結果

資料7 フォーカスグループインタビュー

資料8 歯科口腔保健に関するアンケート調査



執行機関の附属機関に関する条例

第1条 法律若しくはこれに基づく政令又は条例に定めがあるもののほか、

本市が設置する執行機関の附属機関は、別表のとおりとする。

第2条 前条に規定する附属機関の組織、運営その他附属機関に関し必要な事項は、当該附属機関の属する執行機関が定める。

別表（第1条関係）（抄）

附属機関 の属する 執行機関	附 屬 機 閣	担 任 事 務
市 長	東大阪市民健康づくり 推進協議会	健康づくりの総合的な推進及び健康づくりに係る計画についての審議に関する事務

附 則（抄）

この条例は、平成25年4月1日から施行する。

資料2

東大阪市民健康づくり推進協議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、執行機関の附属機関に関する条例（昭和42年東大阪市条例第15号）第2条の規定に基づき、東大阪市民健康づくり推進協議会（以下「協議会」という。）の組織、運営その他協議会に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 協議会は、委員30人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 医療関係者
- (2) 学識経験者
- (3) 市内の健康づくり関係団体の代表者
- (4) 公募に応じた者
- (5) その他市長が適当と認める者

(委員の任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長2人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が定めた順序により、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、健康部において処理する。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。

2 第2条第2項の規定による委嘱後最初の協議会の招集及び会長が選出されるまでの間における協議会の運営は、市長が行う。

東大阪市民健康づくり推進協議会委員名簿

委員名	団体・役職名	
赤塚 勝巳	東大阪市老人クラブ連合会	副会長
朝日 輝男	一般社団法人 布施医師会	会長
新崎 国広	国立大学法人 大阪教育大学	准教授
伊藤 徹夫	一般社団法人 枚岡医師会	会長
今井 直己	社団法人 東大阪市東歯科医師会	会長
植田 和子	公募委員	
岸澤 ゆかり	東大阪市PTA協議会	副委員長
木下 令	東大阪市民生委員児童委員協議会連合会	会計
甲田 一	東大阪市青少年指導員協議会	会長
小林 久子	布施薬剤師会	副会長
小堀 久美枝	東大阪市食生活改善推進協議会	副会長
阪口 孝司	東大阪市スポーツ推進委員協議会	会長
更屋 衛	東大阪市自治協議会	副会長
島村 好子	NPO 法人 東大阪エイフランターネットワーク	理事長
清水 隆行	一般社団法人 東大阪市西歯科医師会	会長
巽 和枝	東大阪地域活動栄養士会	会長
民宅 敏雄	公募委員	
辻村 祐子	社会福祉法人 東大阪市社会福祉協議会	理事
津森 孝生	一般社団法人 河内医師会	会長
内藤 義彦	武庫川女子大学	教授
中尾 佳英	河内薬剤師会	理事
橋場 英子	大阪府助産師会(東大阪支部)	副支部長
久場 淳一	東大阪市こころの健康推進連絡協議会	委員
藤谷 志保	東大阪労働団体連絡協議会	委員
松下 一治	東大阪商工会議所	副会頭
松本 喜美子	東大阪市意岐部地域人権協会	会計監査
森 十久子	枚岡薬剤師会	会長
米澤 一成	公募委員	

委嘱期間 平成25年4月1日～平成27年3月31日

(50音順)

資料4

歯科口腔保健計画の推進に関わる庁内各課・関係機関等の施策・事業等

ライフステージ	施策・事業の内容	担当課
妊娠～乳幼児期	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦・1歳6か月児・3歳6か月児・園児に対する歯科健診 ・乳幼児健診・離乳食講習会・2歳児歯科健康相談・地区健康相談・保育園・幼稚園での健康教育・健康相談 	保健センター 健康づくり課 保育課 教職員課 歯科医師会
学齢期・思春期	<ul style="list-style-type: none"> ・歯・口腔の健康診断 ・歯科衛生指導 	教職員課 歯科医師会
成人期	<ul style="list-style-type: none"> ・成人歯科健康診査 ・成人歯科健康相談 ・健康教育 ・生活習慣病予防のための取り組み ・イベントでの啓発 	保健センター 健康づくり課 保険管理課 歯科医師会
高齢期	<ul style="list-style-type: none"> ・成人歯科健康診査 ・成人歯科健康相談 ・健康教育 ・生活習慣病予防のための取り組み ・イベントでの啓発 ・介護予防事業 ・介護保険事業 	保健センター 健康づくり課 高齢介護課 歯科医師会
障害のある人	<ul style="list-style-type: none"> ・成人歯科健康診査 ・成人歯科健康相談 ・健康教育 	保健センター 健康づくり課 障害者支援室 歯科医師会

計画策定の経過

日 程	会 議 名	主な内容
平成 24 年 8 月 28 日	歯科医師会・健康部懇談会	東大阪市歯科口腔保健計画策定について
11 月 6 日	歯科医師会・障害者支援室・高齢介護課・保育課・学校教育推進室・教職員課・健康部懇談会	東大阪市歯科口腔保健計画策定について
平成 25 年 2 月 22 日	歯科医師会・健康部懇談会	計画策定の進め方、ワーキンググループ開催について
4 月 24 日	障害者歯科口腔保健ワーキング会議	障害者の歯科口腔保健の現状把握の方法（アンケート・インタビューなど）数値目標・今後の進め方について
4 月 25 日	学齢期歯科口腔保健ワーキング会議	学校歯科口腔保健の現状・課題・数値目標・今後の進め方について
5 月 14 日	障害者歯科口腔保健ワーキング会議	障害者の歯科口腔保健の現状把握の方法（アンケート・インタビューなど）数値目標・今後の進め方について
5 月 28 日	保健センター・保健所ワーキング	現状把握の方法・今後の進め方について
6 月 13 日	市内大学に在籍の学生に対するフォーカスグループインタビュー	歯・口の健康について
6 月 14 日	乳幼児歯科健康診査従事者に対するフォーカスグループインタビュー	乳幼児歯科健診で考えられる歯科口腔保健の現状・課題・今後の取組みについて
6 月 20 日	障害のある子どもの保護者に対するフォーカスグループインタビュー	歯・口の健康について
6 月～7 月	障害福祉サービス事業所に対するアンケート	障害福祉サービス事業所における歯・口の健康管理について
6 月 28 日	生活支援センター利用者に対するフォーカスグループインタビュー	歯・口の健康について
7 月	4か月児健診、1歳 6 か月児健診保護者に対するアンケート	4 か月児・1 歳 6 か月児をもつ保護者の歯・口の健康について
8 月	3 歳 6 か月児健康診査表より集計	仕上げ磨き・おやつの回数・食事回数について
7 月 19 日	老人センター利用者に対するフォーカスグループインタビュー	歯・口の健康について
10 月 16 日	歯科医師会・健康部による歯科口腔保健計画策定に関する会議	東大阪市歯科口腔保健計画案について
11 月 11 日	平成 25 年度東大阪市民健康づくり推進協議会	東大阪市歯科口腔保健計画案について

12月1日～ 平成26年1月5日	市のウェブサイトで東大阪市歯科口腔保健計画の素案を公表 パブリックコメントの募集
平成26年1月	パブリックコメントの回答
3月	東大阪市歯科口腔保健計画修正、最終案の確認、決定

◎アンケート調査

対象	対象数	集計対象数	調査・抽出方法・回収方法
障害福祉サービス事業所	71ヶ所	48ヶ所	生活介護・就労支援B型事業所に郵送
	3,000人	1,419人	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者手帳のいずれかをお持ちの方、特定疾患・小児慢性特定疾患のいずれかの医療証をお持ちの方から無作為抽出にて郵送
4か月児健診・1歳6か月児健診来所の保護者	361人	710人	健診案内にアンケート2部同封し、健診時回収
3歳6か月児健康診査票	557人	557人	平成24年度3歳6か月児健診受診者から無作為抽出

◎フォーカスグループインタビュー

対象者・団体	参加人数
市内大学に在籍の学生	12人
乳幼児健診従事者	4人
障害のある子どもの保護者	6人
生活支援センター利用者	4人
老人センター利用者	5人

若い人に歯が悪くなる前に教えてあげて！

こんなこときました！
今の歯・口の状態はいかがですか。
歯や口のことで困りごとがありますか。
歯の手入れはどうしていますか。
どんなことがあれば歯・口の健康が守られると思いますか。

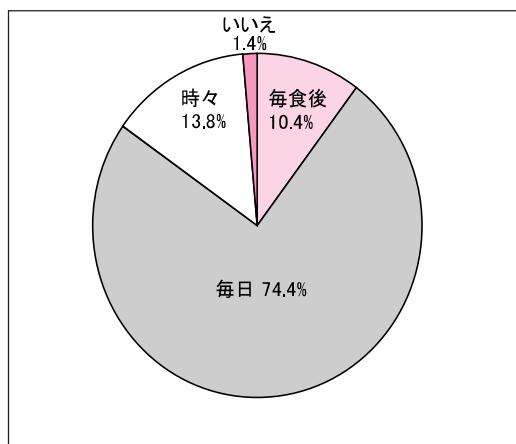


アンケート調査、健診等集計結果

【乳幼児】

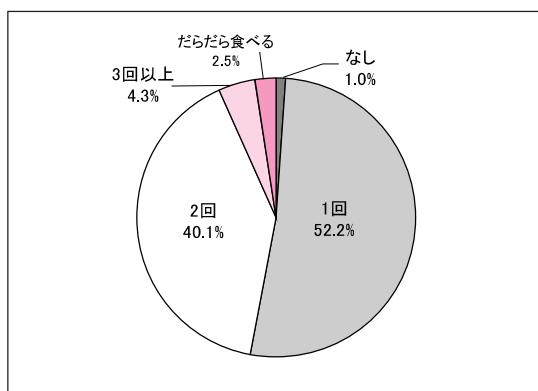
東大阪市3歳6か月児健康診査受診者の状況
〔N=557〕

大人による仕上げ磨きの状況



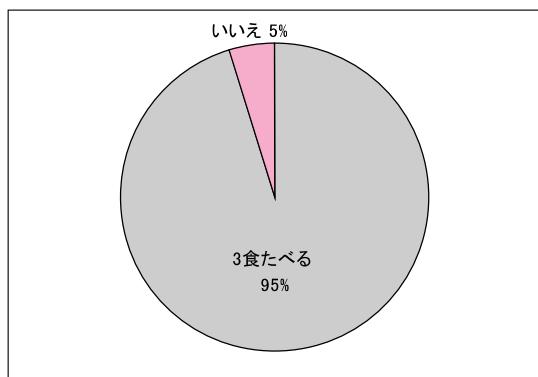
仕上げ磨きは「毎食後」と「毎日」を合わせると84.8%の幼児が実施できている。

1日のおやつの回数



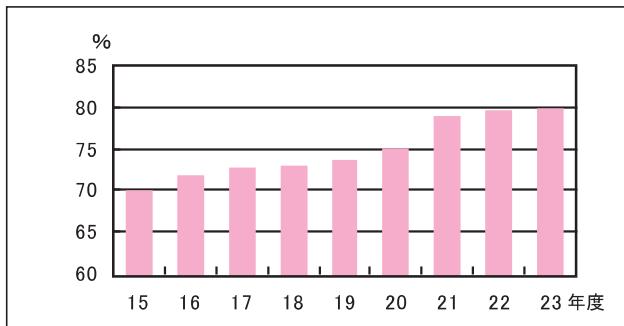
おやつ摂取の状況は1回と2回を合わせると92%であるが、3回以上及びだらだら食べる幼児は6%である。

1日の食事回数

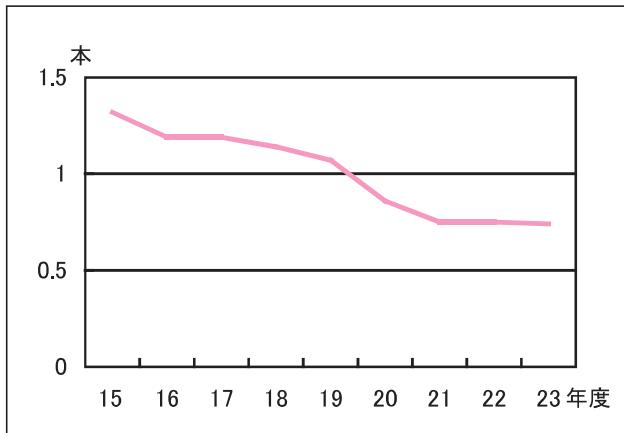


東大阪市 3歳 6か月児歯科健康診査の統計

むし歯のない幼児の割合



1人平均むし歯経験歯数



年々むし歯のない幼児の割合は増加しており、また、むし歯があっても、むし歯の本数は減少している。

【成人期・高齢期】

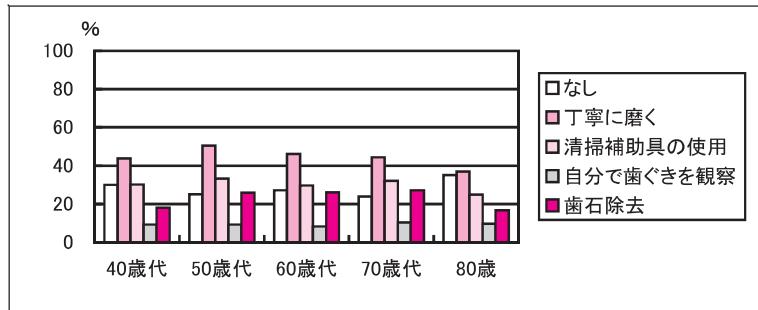
東大阪市成人歯科健診の統計

東大阪市成人歯科健診受診状況

年度	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳	合計
H22	500 (5.8%)	218 (3.1%)	209 (3.7%)	214 (4.1%)	442 (5.7%)	360 (6.9%)	497 (6.8%)	—	—	2,440 (5.3%)
H23	559 (6.4%)	160 (2.5%)	192 (3.3%)	161 (3.2%)	320 (4.8%)	284 (3.8%)	478 (5.9%)	—	—	2,154 (4.3%)
H24	508 (5.8%)	222 (2.8%)	218 (3.4%)	167 (3.3%)	289 (4.8%)	449 (4.7%)	524 (7.4%)	445 (7.4%)	242 (6.2%)	3,064 (5.1%)

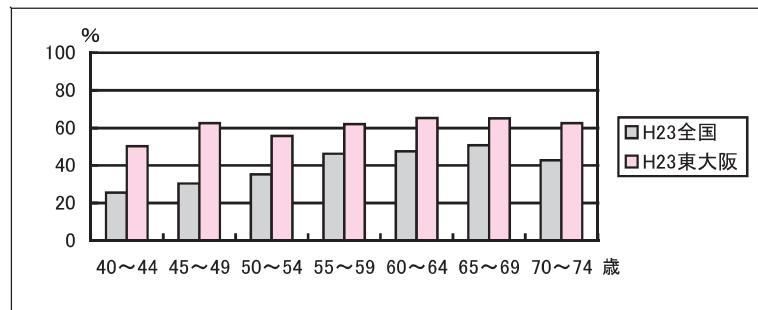
成人歯科健診の受診率が5%前後で推移している。

歯の健康のために心がけていること（平成24年度）※重複回答



歯・口の健康維持のため、「歯を丁寧に磨く」市民はどの年齢も約40%である。また、清掃補助具を使用している市民は約30%である。

進行した歯周病の割合の全国比較（平成23年度）

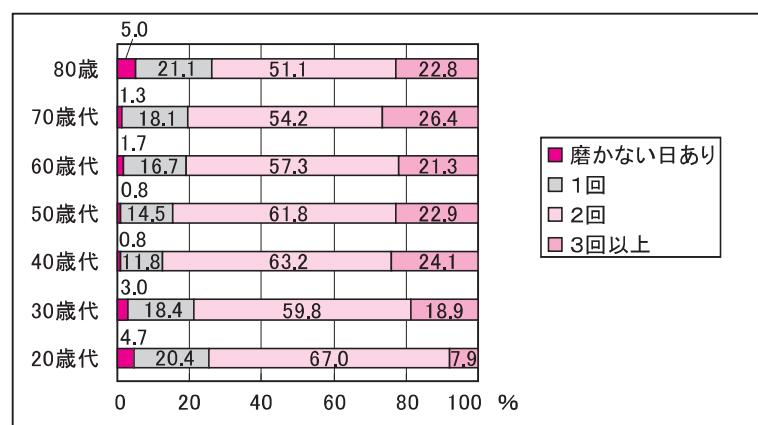


進行した歯周病（歯周ポケット4 mm以上）のある市民の割合は、どの年齢においても全国と比較すると高い状況である。

東大阪市成人歯科健診の統計および乳幼児健診来所の保護者アンケート集計

[20歳代N=186] [30歳代N=440] 40歳代以上は成人歯科健診受診状況参照

歯みがき習慣

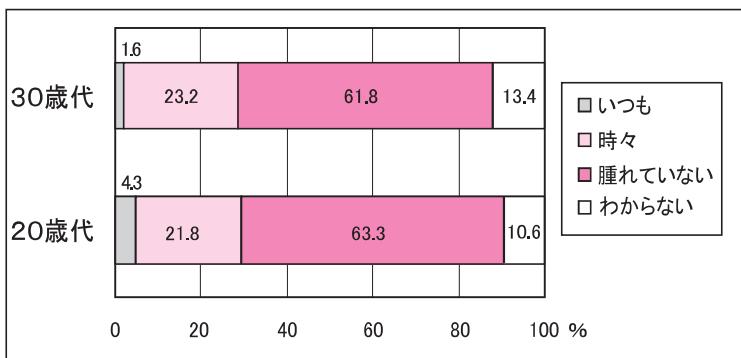


日に2回以上歯みがきをする人の割合は40歳代がもっとも高く、続いて50歳代が高い。

乳幼児健診来所の保護者へのアンケート集計（平成25年度）

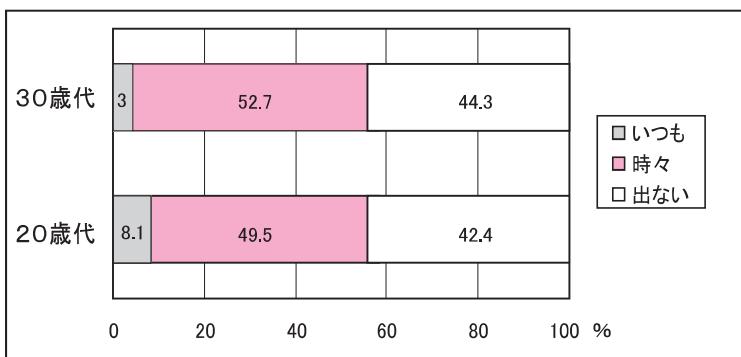
〔20歳代N=186〕 〔30歳代N=440〕

歯ぐきのはれの自覚



20歳代、30歳代で歯ぐきの腫れを自覚している人の割合は「いつもある」と「時々ある」を合わせると25%である。

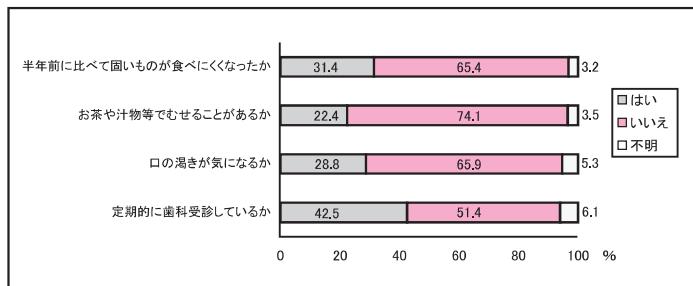
歯ぐきからの出血



20歳代、30歳代で歯ぐきからの出血のある人の割合は「いつもある」と「時々ある」を合わせると50%以上である。

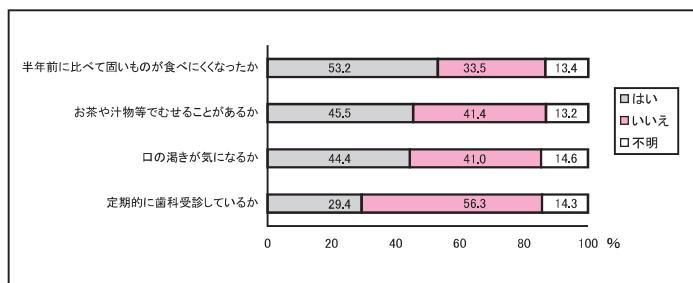
東大阪市高齢者保健福祉に関するアンケート調査(平成23年度)

口の中の状況 一般高齢者 [N=1473]



高齢者の歯や口の健康状態は「硬いもののかみにくさ」「むせる」「口の渴きが気になる」のいずれも要介護高齢者の方が高い割合を示している。

口の中の状況 要介護高齢者 [N=1625]

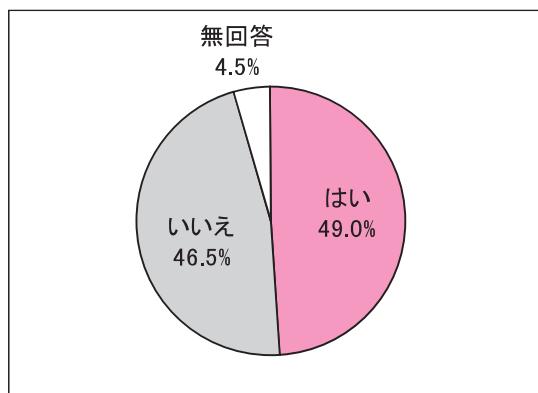


【障害のある人】

東大阪市新障害者プラン第2期東大阪市障害福祉計画策定のためのニーズ調査

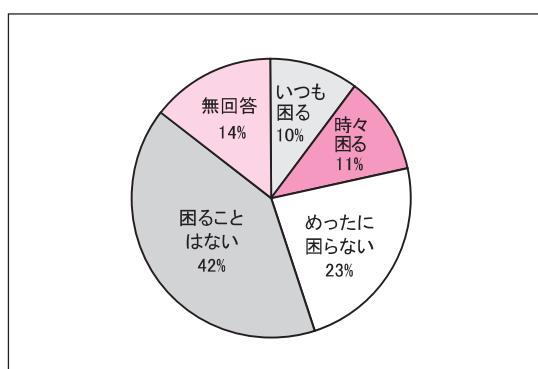
[N=1429] (平成25年度)

歯科の定期的な受診状況



定期的に歯科医院を受診している人は49%である。

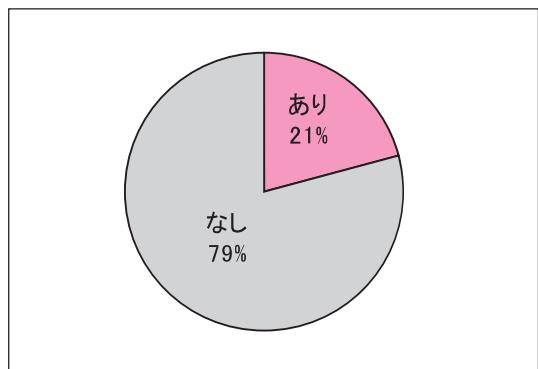
歯科治療を受ける際の困難度



歯科治療を受ける際に困難さを感じている人は21%である。

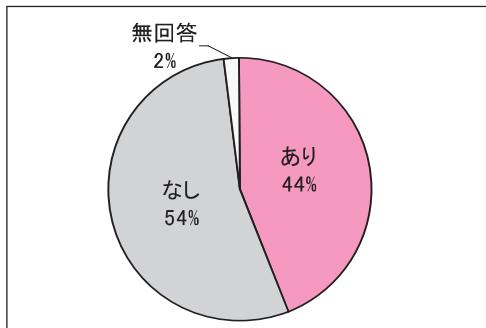
障害福祉サービス事業所へのアンケート集計（平成25年度）

施設内で利用者の歯科健診の実施状況 [N=48]



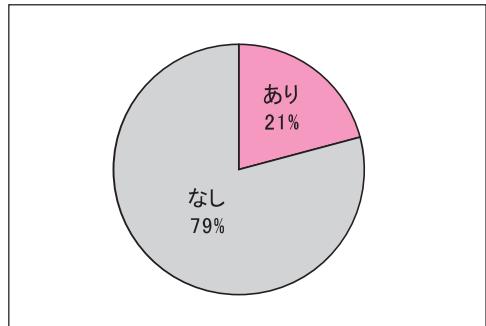
歯科健診を実施している事業所は21%である。

利用者の口腔保健に関して相談できるところ [N=48]



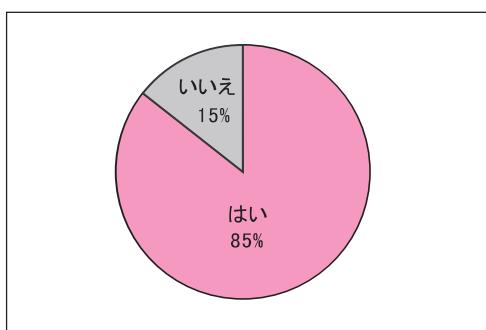
利用者の歯・口の健康について相談できるところがある事業所は44%である。

事業所職員が口腔ケアについて知識を得る機会 [N=48]



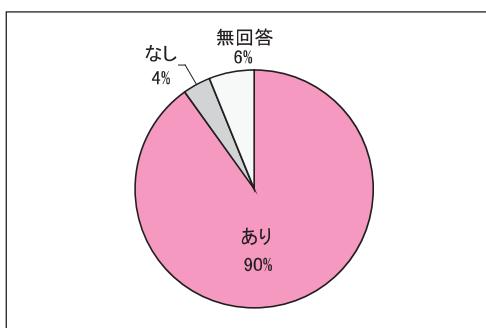
利用者の歯・口の健康保持について職員が研修等を受けている施設は21%である。

事業所職員の研修希望の有無 [N=48]



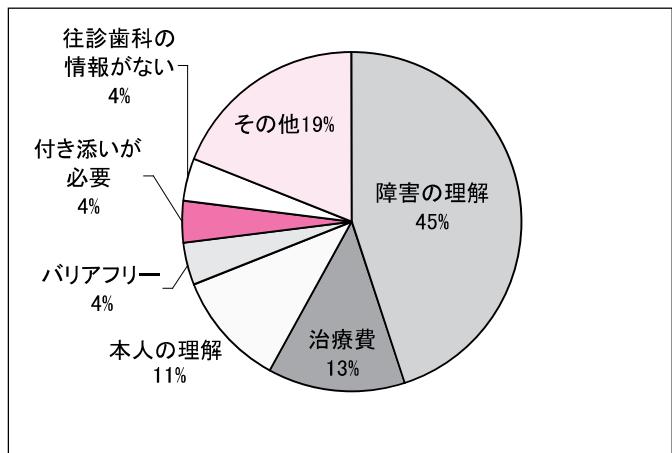
利用者の歯・口の健康保持について職員が研修等を受けることを希望している事業所は85%である。

利用者の口腔保健の維持向上について障害や問題になること [N=45]



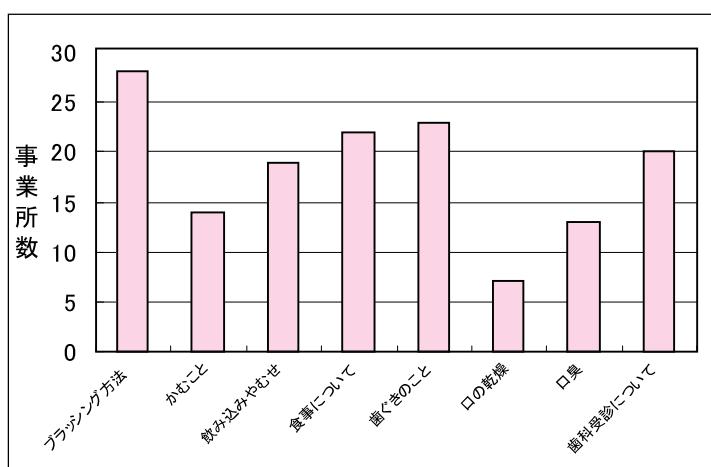
利用者の歯・口の健康保持について何らかの障害等があると考えている事業所は90%である。

口腔保健の維持向上を図るうえで障害と思われること（歯科受診） [N=45]



利用者が歯科医院の受診を困難に感じる要因として、「障害の理解が得られるか」「バリアフリー化が不十分」「往診歯科の情報がない」「受診に付き添いが必要」等があげられる。

利用者の口腔ケアについて聞きたいこと（歯科受診以外）[N = 45]



利用者の口腔ケアについて知りたいことは「ブラッシング方法」「歯や歯ぐきの健康維持」「飲み込みやむせへの対応」「歯科受診について」等があげられる。

資料7

フォーカスグループインタビュー

①日時	平成25年6月14日（金） 15時45分から16時15分	②場所	東大阪市中保健センター
③参加者（団体名）	乳幼児健診従事者 4名		
④領域	乳幼児期の歯科口腔保健		
⑤インタビュー 結果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東大阪市乳幼児歯科健康診査に従事して思われること、課題はありますか。 <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症の予防で夏にスポーツ飲料などを飲むことが増えた。夏はカリエスが増える。スポーツ飲料を水筒で幼稚園に持つて行くこともあるようである。スポーツ飲料などを積極的にすすめるのはあまりよくないと思う。学校推薦の飲料のような宣伝になっている。保護者はテレビやネットなどのメディアに影響を受けやすい。 ・「むし歯菌がうつる」「箸を分けたほうがよいか」など言われる。理論的には間違ってはいないがどこまで厳密にできるかと思う。 ・専門用語をネットで調べて質問されることもある。情報と生活習慣が伴うかどうかが難しい。 ・フッ素やキシリトールの質問多い。カリエスの予防法がたくさんある中でメディアからの情報の方が強い。 ・メディアの情報が次から次に出てくる。以前「おしゃぶり」を使っていると鼻呼吸ができると言われた。今は歯並びが悪くなるから使わないと言う人多い。メディアの情報をどこまで取り入れるか。情報を選ぶのは母親になる。 ・保護者によってあまり気にしない人と気にしすぎる人との差が大きい。 ・歯科衛生士からは卒乳のことをあまり言わないと、哺乳瓶でミルクをあげること母乳を混同している人がいる。卒乳は遅くてもOKとはしているが、哺乳瓶もOKとはしていない。 ・子どもの下顎の発達は全体的に悪くなっているように思う。食生活からきていると思う。噛む回数少ない。離乳食は市販の物はやわらかめになっている。やわらかい方がよく食べるので、親が食べさせやすい。1歳6か月くらいでも細かく切って与えている保護者の方も多い。 ○ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・今後はカリエスより咬合の時代になる。歯の放出時期、離乳食前の早い段階で母親へ噛むことの大ささを伝える機会が少ない。離乳食で噛むことの大ささを伝えたい。1歳6か月だと遅い。2~3歳で吸い食べをして食べられない子どもがいる。正しい知識を持っていて予防できる人とカリエスが多い人など二極化している。幼稚園に入るまでに母親に正しい情報が入るところがあつた方がよい。 		

①日時	平成 25 年 6 月 13 日 (木) 11 時から 11 時 30 分	②場所	市内大学
③参加者 (団体名)	市内大学に在籍の学生 (4 回生) 12 人 (途中から 1 人参加) う歯の経験の無い学生 3 人含む		
④領域	成人期の歯科口腔保健		
⑤インタビュー 結果	<p>○お口の健康が良いのはどのような状態だと思いますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むし歯がない。 <p>○歯・口の健康のことで困っていることが無いですか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親知らずが痛い。 ・高校くらいから歯並びが悪くなった。小さい頃は普通だった。 ・寝不足になると口内炎ができる。 ・アイスが噛めない、キーンとする。 ・噛んで口内炎ができる。 ・食べ過ぎて口内炎ができる。 ・歯並びが気になる。 ・前歯の隙間が開いていて、鶏肉等挟まる。 ・夜中に噛み締めて朝痛い。 <p>○歯みがきの回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 回。 ・朝起きたときと食事の後。 ・バイトに行く前もする。 <p>○歯の健康を保つには何をすればよいですか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯をみがく。 ・定期的に歯医者に行く。 ・3 ヶ月に 1 回受診し歯石を取りっている。 ・半年に 1 回歯医者に行っている。 ・昔より硬いものを食べなくなった。あごが小さくなった気がする。硬いものを食べるのがいいのではないか。 ・両親が電動歯ブラシを使っている。自分は使っていないが、使った方がいいのではないか。 ・口内炎を作らないために果物を食べるのが良いのではないか。 ・あまり噛まないのでよく噛んだ方がいいのではないか。 ・30 回噛んだ方がいい。 ・デンタルリンスを使う、自分は家にあるがまずくて使っていない。 ・歯間ブラシを使ったことが無い ・歯間ブラシを使って気持ちがいいが、早く寝たい時は出来ない。 		

- ・家族が歯科医院で働いており、歯間ブラシの使用や3か月に1回の定期健診及び歯石除去、1日に3回以上歯磨きしている。
- 歯の健康に关心を持つのに何があればよいか、その他
- ・無料で検診や診てもらえたなら、自分の歯に关心をもてるのではないか。
 - ・痛くなつてから行くのではなく、その前に行く方がいいのではないか
 - ・半年毎に歯科医院からはがきが来るので行く。
 - ・歯医者が値段が高いイメージがあるので、痛いときとか最低限しか行かない。
 - ・歯科矯正をしたのは、以前から歯並びが悪かったが、それまでの学校の歯科検診では指摘されず、高校1年の検診で『このままだと噛みあわせが悪くて食べなくなる』と言われたので実施した。
 - ・歯医者に行かないのはむし歯になつてないから。乳歯を抜く時くらいしか経験なし。
 - ・歯石が気になった時は自主的（1回／半年）に行く。
 - ・親しらずを抜く時通り、抜いてからも通うように言われて通っていたが、何をやっているかわからず、3000円5000円とか払って、行かなくなつた。
 - ・治療は1回で終わらない。終わるまでは通うが定期健診等は行かない。
 - ・定期健診や歯磨き指導等言われても何となく行かなくなつた。
 - ・歯医者は痛いイメージがあり、痛くなつたら行かない。
- 歯みがき指導を受けた経験の有無や、そのことを実践しているか
- ・小学校の時に歯の模型を使って歯ブラシのあて方等教えてもらった。
 - ・縦に磨く、横に磨く、歯の裏も磨くように言われた。
 - ・歯ブラシを小さく動かす。
 - ・教わったことをすべて覚えていない。

①日時	平成 25 年 6 月 28 日 (金) 11 時から 11 時 40 分	②場所	生活支援センター
③参加者 (団体名)	生活支援センター利用者 4 名 20~60 歳代男女		
④領域	成人及び障害のある人の歯科口腔保健		
⑤インタビュー 結果	<p>○今どの歯・口の状態はいかがですか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯医者に歯と歯ぐきの間を磨くよう言われ実施している。その後デンタル リンスでうがいしている。調子はいい。物がつまりやすい。 ・食べかすを残さないようにという話は聞いている。 ・1 日 2 回歯間ブラシで掃除している。 ・1 日 2 回朝と寝る前に歯みがきしている。歯医者にも行っている。噛み合わせがどうかなと思うときがある。奥歯が噛み合わない。力が入らないときがある。それはどうなのか聞きたい。歯医者では聞きにくい。 ・奥歯が磨り減っていると言われた。寝るときにマウスピースをはめるよう言われた。歯を食いしばって寝ているようである。4 年前に言われたがそれを持つると苦しくて続かなかった。今は慣れた。 <p>○今までに歯医者に行かれたことはありますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6 か月に 1 回健診に行く。はがきが来るので。歯石をとつてもらう。 ・歯石を 3 か月に 1 回くらい取りに行く。気になるタイプ。 ・歯医者は行きづらい。痛くなったら行く。異常があったら行く。 ・糸ようじがなくなったら行く。Y 字のものが歯医者にしかない。10 本入りで 500 円くらい。いいものだから。 <p>○受診されたときに困ったことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・痛くなったとき日曜日だった。 ・ビジネスなのか痛くないのに親知らずを抜きましょうかとかマウスピースを勧められたりするが素人なのでわからない。正しいとは思うが商売かと思ってしまう。 ・まだ大丈夫と思っても抜いたほうがいいと言われる。結局抜いて差し歯にした。 <p>○かかりつけの歯科医はありますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある。2 か所。痛くなったとき行った。地元なのでよく知っている。 ・1 か所。 <p>○かかりつけ歯科医のある方は何が決め手になりますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やっぱり上手なこと。 ・うまいことを言う。ちょっと値段は高いが行っている。君はええ歯をしていると言われる。定期的に来るよう言われる。近所でその家族も知っていて信頼している。 		

- ・やさしい。説明もよくしてくれる。
 - ・差し歯がきっちりはまっていること。以前かかっていたところはポロッととれた。
 - ・近くなので親も一緒に行ける。母も一緒に行っている。
 - ・費用が高い。変えようかと思う。
- 歯・口のことで困りごとはありますか
- ・母にたばこの臭いがすると言われた。口臭で人に迷惑をかけてはいけない。
- 口腔のケアで学ぶところはありますか
- ・歯医者で教えてくれる。歯磨き粉は米粒くらいでいい、なしでもいいと言われた。
 - ・鉛筆を持つように、歯ブラシの角度とか糸ようじの使い方教えてもらった。
 - ・学校での歯みがき指導は小学校のときあったと思うが覚えていない。保育園でもあった。
 - ・入院中暇やから3回磨いていた。教えてくれないけど・・・。
- どんなことがあれば歯の健康が守れると思いますか。
- ・やっぱり歯医者さんの言うことを実践すること。素人やからわからない。
 - ・あまり具体的なこと（指導）は言われない。
 - ・父が急に身体弱くなったとき歯にきた。抜けてしまった。健康であることだと思う。
 - ・歯医者さんのいうことを聞くこと。18本しかないけど。
 - ・歯医者に行くのを阻むのは料金ではない。面倒くさい。歯ぐきのポケットを測るのが痛い。
 - ・歯ブラシもどんなものを使えばいいか。歯医者で売っているもの使っている。
- 歯や口腔の健康を守ることは大切だと思いますか
- ・イメージでは身体の健康に比べれば神経質にならなくてもいいかと思うけど噛み合わせとかで内臓が悪くなったり、うつとかになったりするとテレビで言っていた。
 - ・人から聞いたが歯がないとご飯も食べてもおいしくないし、漬物もポリポリ食べていたのに食べれなくなった。2~3本でも残したほうがいい。
 - ・やっぱり歯は大事。
 - ・食べた後にまめに歯みがきすること。
- その他
- ・費用が安くなることはないか
 - ・歯科健診・訪問歯科診療について

①日時	平成 25 年 7 月 19 日 (金) 14 時から 14 時 40 分	②場所	老人センター
③参加者 (団体名)	老人センター利用者 5 名 60 歳～70 歳代男女		
④領域	高齢期の口腔保健		
⑤インタビュー 結果	<p>○今歯・口の状態はいかがですか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周病で4本抜歯し、ガタガタになったので70歳前から総入れ歯。硬い物が食べられるので不自由はない。 ・全部自分の歯。 ・入れ歯だが、問題はない。 ・インプラントしている。早い時期にしたので費用がかかった。 <p>○歯・口のことで困りごとがありますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士はどこの歯科医院にもいるものなのか。歯みがきの指導は受けたことがない。 ・歯科衛生士によって指導内容が違う。 <p>○歯の手入れはどうしていますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日2回歯磨き：3人 1日3回歯磨き：2人 ・3ヶ月に1度、定期健診、歯石除去をしてもらっている。担当の歯科衛生士がいるのですっとかかっている。歯科衛生士が辞めても申し送りをしてくれている。 ・歯間ブラシはよく使う。 ・デンタルリンスを使っている。 <p>○どんなことがあれば歯・口の健康が守られると思いますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周病のことをみんなに知らせてほしい。 ・若い人に40歳頃から歯が悪くなることを教えてあげて欲しい。 ・40歳代から歯が傷むようになったので、市の健診で年1回受けられるようにしたらいいのではないか。50歳代からでは遅いと思う。 ・日曜歯科健診があればいい。初めての人には特にいいと思う。 ・(今は5歳刻みの無料歯科健診ありと伝えると)若い人は毎年の健診がいいと思う。 ・健診の通知をしてほしい。 ・痛くなつてからしか行かない。 ・歯茎がやせてきたので受診しようと思ったが忙しくて行けなかった。歯科医院が開いてなかった。 ・近所の歯科衛生士の子どもは虫歯が全然ない。小さいときからちゃんと歯磨きをしているとよいと思う。学校で正しい磨き方を教えるべきではないか。 		

- ・20～40歳代は忙しくて行けない。

○歯科医師への要望等

- ・市の口腔年齢相談でインプラントしているからとあまり相談に乗ってもらえないかった。
- ・1回の受診は短時間で治療終了までに時間がかかる。何をしてもらっているかわからない。治療内容や期間など説明して欲しい。
- ・治療に時間がかかるのでギリギリまで受診を我慢してしまう。短期間で治療が済んだらよい。

①日時	平成 25 年 6 月 20 日 (木) 11 時から 12 時	②場所	保護者宅
③参加者（団体名）	障害のある子どもの保護者 6 名		
④領域	障害のある人の歯科口腔保健		
⑤インタビュー 結果	<p>○今の中・口の状態はいかがですか</p> <p>○歯・口のことでの困りごとはありますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生でも歯の仕上げ磨きをしないといけない。慣れるので押さえつけてやっている。 ・支援学校は中学部でも歯ブラシは持って行っている。小学部のときは食後磨いていた。中学部は自主的にではあるが今もしていると思う。歯ブラシがボロボロになっているから・・・。 ・電動歯ブラシを活用している。 ・歯ブラシを口の中に入れた時点で噛む。前歯を磨くのがやっと、奥歯は難しい。 ・磨き方は歯科健診のときに歯科衛生士に教えてもらうが、日常ではうまくいかない。 ・初めてのところは慣れないため、いきなり治療で歯科に行っても治療できず帰ることも多い、そのため、月1回予防で通い、場所に慣れさせている。 ・歯科医院に行くと動かなくなる。イスが自動で倒れていくのが怖い。 ・もう中学生なので仕上げ磨きはしていない。 <p>○歯科治療はどこで受けていたか。その中で困難だったこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科医院の理解がなく、雰囲気で拒否されることがあった。何回か通うが治療には至らなかった。 ・はじめは近くの歯科にかかるが結局療育センターに行くようになる。 ・地域の保育所や学校に通っていても歯科治療は療育センターに通う。18歳以上は通えないし、遠いので地域の歯科医院でみてもらえるのが理想。 ・療育センターには開口器や固定ネットがある。地域の歯科医院には置いていないことが多い。治療に関しては特別なことはないが先生が慣れている、押さえつけてくれる介助者がいる。 ・療育センターは週2回しか診察がない。予防で定期的にかかっているが1回2000円かかる。 ・予防で歯科にかかるうちにむし歯が発見される。 ・悪くなってしまってから、大きな病院で全身麻酔して歯を抜くこともある。 <p>○どんなことがあれば歯の健康が守れると思いますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の歯科医院の障害に対する理解。 ・今、療育センターに行っている先生が近くにいるのでかかっている。本人が動かないといつでもいいよと待ってくれる。 		

- ・障害も様々なので、その子どもに合わせて治療を進めてほしい。
 - ・開口器を置く歯科医院が増えてほしい。押さえつけるのは手早くしてもらえるのであれば仕方ない。
 - ・予防のため、歯科にかかるが障害児医療が使えるのは重度のみのため、金銭面が厳しい。補助があれば、より通いやすい。
 - ・学校での昼食後の歯ブラシ指導や仕上げ磨き。
 - ・保護者が学んでも家では十分にできない。やはり定期的に行ってみてもらうほうがいい。
- その他
- ・矯正を考えたときどうすればいいのか。

ご協力のお願い

日頃から東大阪市保健行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、東大阪市ではこのたび「東大阪市歯科口腔保健計画」を策定することになりました。そこで、障害福祉に携わるみなさまに、障害のある方の歯・口腔の健康づくりに関する現在の状況についてお聞きし、計画に反映できるようアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、本市指定障害福祉サービス事業所の中から生活介護・就労継続支援B型事業所に送らせていただいている。なお、ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、個人の意見が他人にもれたりご迷惑をおかけすることはございません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成25年6月

東大阪市 福祉部 障害者支援室
東大阪市 健康部 保健所健康づくり課

<ご記入についてのお願い>

1. ご記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れ
7月31日（水）までにポストに投函してください。
2. 回答についてお問い合わせさせていただく場合がありますので、差し支えなければ返信用封筒に貴施設の住所、施設名をご記入ください。
3. 調査についての質問がありましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】 東大阪市保健所健康づくり課 担当 藤江 小永吉

電話 072-960-3802

FAX 072-960-3809

アンケート

以下の質問についてあてはまる番号に○または（ ）にご記入ください。

問1. 貴施設を利用されている方の障害の内容および利用者数について教えてください。

①身体（ ）人 ②知的（ ）人 ③精神（ ）人

問2. 貴施設として定期的に歯科健診はされていますか

①はい ②いいえ

問2で「①はい」と答えた施設にお聞きします

歯科健診の際、ブラッシング指導や口の渴きや飲み込みにくさなどに対する指導も受けていますか

①はい ②いいえ

問2で「②いいえ」と答えた施設にお聞きします

施設としては行っていないが利用者が個別で定期的な歯科健診を受けているか把握されていますか

①はい（ ）人くらい ②いいえ

問3. 利用者の歯や口の困りごとについて問題と思われることは何ですか

例
・病気を理解してみてくれるか心配
・バリアフリーか心配
・歯医者に行きたいが、治療費が心配

()

問4. 利用者の歯や口の困りごとについて相談できるところはありますか

①はい 相談先（ ） ②いいえ

問5. 施設職員が利用者の口腔ケアについて知識を得る機会はありますか

(例 個々に適したブラッシングの方法、歯周病の予防、誤嚥性肺炎の予防など)

①ある ②ない

問5で「①ある」と答えた施設にお聞きします。それはどのようにしてですか

例：研修、施設での歯科健診など

()

問6. 施設職員の利用者に対する口腔ケア（ブラッシングの方法、歯周病の予防、誤嚥性肺炎の予防など）について知識を得る機会があればいいと思いますか

①はい ②いいえ

問6で「①はい」と答えた施設にお聞きします

歯・口についてどのようなことが聞きたいですか

①ブラッシングの方法 ②かむこと ③飲み込みやむせ ④食事について
⑤歯ぐきのこと ⑥口の乾燥 ⑦口臭 ⑧歯科受診について
⑨その他（ ）

ご協力ありがとうございました。

平成25年6月

東大阪市歯科口腔保健計画策定のためのアンケートのお願い

市民のみなさまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。さて、このたび市民のみなさまがいつまでも健康な歯や口腔を維持され、食事や会話を楽しめ豊かな人生を送られることを願い、東大阪市歯科口腔保健計画を策定することとなりました。そのために口腔保健に関する現在の状況について、調査をすることになりましたのでご協力をよろしくお願いします。なお、ご回答いただきました内容は、目的以外には使用しませんので、思ったとおりにお答えください。

- このアンケートにお答えいただくのは、20歳以上の方ならどなたでもかまいません。
- このアンケートは、おひとりにつき1枚ご記入ください。(用紙は2枚ございますので、できればおふたりの方のご協力をお願いします。)
- このアンケートは、ご案内した保健センターの健診会場で受付時にご提出ください。

【お問合せ先】 東大阪市保健所健康づくり課 歯科口腔保健計画担当

電話 072-960-3802

FAX 072-960-3809

アンケート

以下の質問について、あてはまる番号に○または、数字をご記入ください。

問1 あなた自身についてお聞きします。

- 1) 性別 ①男性 ②女性
- 2) 年齢 ①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳以上

問2 あなたは以下の症状がありますか。

- 1) 歯ぐきがはれている。
①いつも ②時々 ③はれていない ④わからない
- 2) 歯を磨いた時に血が出る。
①いつも ②時々 ③出ない ④わからない

問3 あなたは毎日歯みがきをしますか。

- ①はい 1日 () 回 ②いいえ

問4 あなたは定期的に歯科受診(健診を含む)をしていますか。

- ①はい ②いいえ

東大阪市成人歯科健診個人票

※太わくの中を記入してください。

		医療機関コード番号	
氏名 姓 名	男 女	昭和 年 月 日生(歳)	
		(受診日) 平成 年 月 日	
住所 住 所	(〒) TEL () 東大阪市		
	医療機関名・所在地		
<p>あてはまるところに○をつけてください。 次のような症状がありますか。</p> <p>1. 歯が痛む・しみる 2. 歯ぐきから血ができる 3. 歯ぐきがはれる 4. 歯が動く 5. 食べ物がよく歯の間につまり 6. 食べ物がよくかめない 7. 入れ歯やかぶせたものの調子が悪い 8. 口を開け閉めするとあごの関節が痛んだり音がする 9. 口臭がする 10. 特に異常はない 11. その他 ()</p>			
<p>毎日、何回ぐらい歯を磨いていますか。</p> <p>1. 磨かない日もある 2. 1回 3. 2回 4. 3回以上</p>			
<p>歯の健康維持のために心がけていることがありますか。</p> <p>1. 特にない 2. ていねいに歯を磨くようになっている 3. デンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシなどを使う 4. 時々歯ぐきを自分で観察する 5. 時々歯石を取ってもらう 6. その他 ()</p>			

東大阪市3歳6ヶ月児健康診査票

《あてはまる答えを○印で囲み、必要事項を記入してください》								
栄 養	①三食、規則正しく食べていますか ※食欲はありますか	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	※食欲は <input type="checkbox"/> よく食べる <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 小食 <input type="checkbox"/> むら食いする <input type="checkbox"/> 好き嫌いがはげしい				
		<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上	<input type="checkbox"/> だらだら食べる	※よく口にするおやつは	
歯 科	③おやつ(甘い飲み物含む)を家に買い置きしていますか	<input type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> はい				
		<input type="checkbox"/> お茶	<input type="checkbox"/> お水	<input type="checkbox"/> 牛乳	<input type="checkbox"/> スポーツドリンク	<input type="checkbox"/> 市販ジュース類	<input type="checkbox"/> その他()	※お茶・お水を除いて、合算すると 1回量 × 回数 m 1 × 回
	⑤寝る前に、食べたり飲んだり(お茶・お水以外)しますか	<input type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> はい (何を)				
	⑥食事や食べ物のことと相談したいことや気になることがありますか	<input type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> はい ()				
	⑦お母さん(お父さん)は、子どもの歯を磨いてあげていますか	<input type="checkbox"/> はい (毎食後・毎日・時々)		<input type="checkbox"/> いいえ				